



く る め し り つ み づ ま し ょ う が こ う 校 が こ う  
久留米市立三潞小学校 学校だより No.7

# ぎんなん

れい わ ねん がつ にち  
令和4年10月25日  
こう ちょう はら ふみ なり  
校長 原文也  
じ じょう すう  
児童数 474名

がっこうきょういくもくひょう みらい ひら こ そだ みづましよ ぜんじんきょういく  
学校教育目標「未来を拓く子どもを育てる三潞小の全人教育」

## 仲間と協力して絆を深めた運動会

「校長先生は、今、とても感動しています。始業式や応援団の結団式でお話しした高校野球の奈良県大会決勝で対戦した生駒高校と天理高校の選手たちの姿よりも感動しています。」

これは、8日(土)に開催した運動会の閉会式で、私が子どもたちに話をした冒頭の言葉です。競技の部は白組の優勝、応援の部は紅組の優勝という結果でしたが、勝敗を超えるこれまでの子ども一人一人の頑張りが、実に様々な場面でたくさん見られたことに感動しました。

代表委員会で子どもたちが話し合っ決めて「仲間と協力して絆を深めよう」のスロージャンゴおり、事前の練習や準備から運動会当日まで、子どもたちが、何事にも主体的な態度で熱心に取り組み、「かかわり合い高め合う」姿がたくさん見られ、感動あふれる運動会になりました。子どもたちが、運動会で発揮したよさや頑張りを今後の学校生活に生かしていくことができるよう、全職員で引き続き、子ども一人一人と向き合っていきたいと思ひます。

保護者の皆様には、お子さんが練習から当日まで、一生懸命取り組むことができるよう、体調管理や励ましの声かけなど、ありがとうございます。また、感染症対策のため、参観者数や参観スペースの制限などを行いましたので、ご不便をおかけしましたが、ご協力いただき心よりお礼申し上げます。PTA役員さんや正副委員長さんには、体温チェックカードの確認や回収、3密回避の呼びかけなど、そして、多くの方々にテント設営や後片づけなど、率先して取り組んでいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の皆様のおかげで、子どもたちにとって実り多き運動会になりました。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いしす。



おうえんがっせん しろぐみ  
応援合戦(白組)



せんしゆせんせい  
選手宣誓



おうえんがっせん あかぐみ  
応援合戦(紅組)



ねん  
1年「みんなでポポポポーズ」



ねん  
2年「えがお!キラキラ!ポンポダンス!!」



ねん  
3年「94人のきらめき」



ねん よんきょうさん か  
4年「四協参加」



ねん  
5年「フラッグコンビネーション」



ねん  
6年「つながる～一筋の光～」

## 認知症サポーター学習会（3年生）

24日(月)の3・4校時に、3年生を対象とした認知症サポーター学習会を実施しました。久留米市キャラバン・メイト連絡会理事の江上さんと糸永さん、久留米西地域包括支援センターの中川さんを講師としてお招きし、校区の地域福祉部会の会長さんや民生・児童委員の皆様にもお越しいただきました。子どもたちは、認知症について次のことを学びました。



- 認知症は、脳の病気によってだれにでもおこる。
- 年をとるほど認知症になる可能性が高くなる。
- 認知症になると、物忘れがひどくなったり、できていたことができなくなったりして、それまでのような生活が送れなくなる。
- 認知症の人には優しく声をかける。(驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない)



子どもたちは、初めて知ることが多く、「へえ、そうなんだ。」という表情で真剣に聞いていました。この学習会に参加し、子どもたちは認知症サポーターになりました。その証であるカードとオレンジリングをもらっています。認知症サポーターといっても、特別なことをする人ではありません。認知症の人を温かく見守り、応援する人です。自分にできることを考えて、認知症サポーターとしての役割を果たしてほしいと思います。

## 「スローメディア」の取り組み～ご協力よろしくお願ひします

現代の子どもたちは、毎日、多くの時間を映像メディアに接しています。小さい頃から映像メディアに長時間接することは、心と体に悪影響を及ぼすことが明らかになってきました。本校では、三潴中学校と連携し、子どもたちの豊かな育ちのために、メディア依存を減らす「スローメディア」に日常的に取り組んでいます。「スローメディア」とは、テレビ、DVD、ゲーム・スマホ・パソコン・タブレットなど電子機器に接する時間を減らすことです。本日25日(火)から31日(月)までは、本年度2回目の「スローメディア」の取り組み週間です。メディアの使用時間を減らし、家庭学習習慣の定着をめざして、三潴中学校の定期考査期間に合わせて年3回実施します。お子さんが、意識して取り組むことができるよう、毎日の声かけや見守り、「家庭学習」チェック表の記録など、大変お世話をおかけしますが、よろしくお願ひします。あわせて、家族の会話やかかわり、生活リズムなどについて見直す機会にさせていただきます。

## お知らせ

福岡県PTA連合会が発行している「PTA新聞」第300号に、PTA会長の井上さんが執筆された「チームで見守る元気塾」が掲載されています。学校・家庭・地域が「チーム三潴」として、子どもたちの成長を見守りながら様々な活動に取り組んでいて、その一つである「汽車ポップ元気塾」のことを中心に書かれています。このPTA新聞は、保護者の皆様には、すでに2学期早々、お子さんを通じて配付しています。地域の皆様には、校長室横のろうかやコミセンの掲示板、福岡県PTA連合会のホームページでご覧いただけたらと思います。